

陸平通信

OKADAIRA 2016年12月1日発行
編集・発行 / 茨城県稲敷郡美浦村土浦 2359
美浦村文化財センター（陸平研究所）
☎ 029-886-0291 FAX 029-886-0471
Eメール :bunkazai@vill.miho.lg.jp

第Ⅱ期 89号

“いばらきセクション125”に 陸平貝塚が選ばれました！

茨城新聞は創刊125周年を記念して、未来に伝え残したい郷土の宝125（いばらきセクション125）の投票を実施しました。地域資源・財産を掘り起し、再発見して郷土愛を盛り上げ地域活性化にもつなげようというものです。結果は11月13日の「県民の日」に紙上発表され、全県枠で陸平貝塚が選ばれました。



▲陸平貝塚でのボーリング調査の様子



▲空から見た陸平貝塚

陸平貝塚確認調査を実施！

平成20年度より10か年計画でおこなってきた陸平貝塚の確認調査も今年度で9年目です。これまでにD貝塚の貝層発掘調査やB貝塚での居住域確認の調査を実施しました。その経緯を踏まえ、陸平貝塚の集落景観を復元するためには、貝塚が形成される前の地形やこれまでに調査されていない貝塚の情報も得る必要があることから、今回は11月末から12月初めにかけてボーリング調査と陸平貝塚地点の調査を実施しました。調査内容など詳しくは次号ご報告します。

復元竪穴住居を修理

陸平貝塚にある復元竪穴住居は住居内の土の壁が崩れるなど傷んできていました。さる11月20日に文化財協力員の手により壁の修理がおこなわれました。竪穴住居は陸平A貝塚（手洗い所の場所）で発見された縄文時代の住居を同じ大きさで復元し、定期的に文化財協力員による管理が行われています。

小惑星「陸平」撮影チャンス！

小惑星「陸平」((9650)Okadaira=1995YG)が1月上旬地球に近づくと予測されています。

※撮影には望遠鏡に好感度カメラの設置が必要です。
(NASAのHP <http://ssd.jpl.nasa.gov/sbdb.cgi?sstr=9650>)



▲竪穴住居内の壁部分を修理している様子

たきび囲んで手と手をつなぎさあさ踊ろよ村祭り（日和吟社俚謡集より）

かしコンテスト1位仮面の女神



第19回

陸平縄文ムラまつり!



いつも好評! アユ焼き

さる10月16日(日)、秋晴れの気持ち良い陸平貝塚で第19回陸平縄文ムラまつりが開催されました。毎年恒例の安中小学校縄文太鼓クラブによる太鼓演奏でスタートした縄文ムラまつりは、安中小学校をはじめ、地域の方々の参加で今年も多くの方で賑わいました。

縄文つながりで今回は埼玉県富士見市の水子貝塚がステージでの交流セシモニーと勾玉体験コーナーで参加してくれました。現在、埼玉県には海がありませんが、5,000年前の縄文時代前期には東京湾の海水が埼玉県にも入り込んでいたため、貝塚が多く残されています。交流セシモニーでは陸平ムラと水子ムラのムラ長が互いの地域で使われている土器を交換し



▲陸平ムラと水子ムラのムラおさが友好の証として土器を交換しました

合い友好を深めました。毎年参加してくれている加曽利貝塚土器づくり同好会(千葉市)による土器製作の実演など、他地域からの参加団体はまつりを盛り上げてくれています。

シンセサイザーコンサートでは、陸平貝塚をイメージした曲「時」を作曲したbinsno(松井びんしょう)さんが出演しました。これまでに何度か陸平貝塚で演奏をしていただいていたが縄文ムラまつりでの演奏は初めてで、多くの来場者がbinsnoさんの演奏に聴き入っていました。

安中小全員で踊ってくれた安中音頭は一般の方も多く参加して会場が華やきました。

俚謡・かしコンテストにもたくさん作品が集まりました。



▲古文書講座。毎月1回学んで少しずつ読めるようになってきました。



▲安中小5年生が古代米を稲刈りして足踏み脱穀機で脱穀作業。縄文ムラまつりで餅つきをしました。



▲陸平貝塚見学と合わせてボランティア活動の取り組みに関心を寄せる団体が増えています。ヨイショの会が実践例紹介。

秋の陸平貝塚公園



▲シンセサイザーの音色が会場に響きました

た。俚謡作品は県外からの応募もあり、さまざまなキャラクターのかかしが会場中央に展示されて来場者の目を楽しませてくれました。

当日はJ.COMの取材もあり、後日J.COMのディレクターニュースで紹介されました。ご覧になったでしょうか。まつり開催にあたりましては多くの皆様から協賛をいただき、また、かかしや俚謡作品にもたくさんのご応募・出品いただきました。ごつもありがとうございます。



▲昔の道具（ろくろ）で綿の種切り



▲ハート形のアクセサリーに穴をあけていま～す



▲うまく火をおこせたらきみも縄文人だ！



▲弓矢はいつも大人気



▲縄文人にも聞こえたかな・・・皆で秋の歌をうたいました



▲陸平にちなんで作られた陸平音頭



▲「縄文クッキーどんな味がするのかな？」「おいしいわよ」



▲陸平の1日をイメージした組曲「陸平」



▲縄文池でカヌー

※水子貝塚から受け取った縄文土器は現在文化財センター展示室にて展示紹介しています。
※bishoさんの曲が入った陸平貝塚国指定史跡記念CDは文化財センターにて頒布しています。

かかしコンテスト

1位 仮面の女神
(陸平をヨイシヨする会土器部会)

2位 マイク・ウゾウスキ(虹の里)

3位 いばラッキー(ふーみーす♥)

俚謡コンテスト

陸平賞
秋のお祭安中音頭
みんな楽しくおどってる
(浅野瑞季さん)

小学生の部
秋の朝日が田んぼを照らし
光りかがやく美ほの村
(橋本光一さん)

中学生の部
愛と優しくたくさんくれて
いつもありがとお母さん
(下村華鈴さん)

日和吟社賞
知事も兎首も女の天下
美浦も亭主を尻に敷く
(飯島和夫さん)



▲文化財センターで茨城放送（ラジオ）の生中継。土器を前にヨイショの会門協副会長が陸平を紹介。



▲安中小6年生が夏に作った縄文土器を野焼き。縄文ムラまつりの交流セミナーで自分の作った土器を披露しました。



▲県内各地の小学生が陸平貝塚を学びに来てくれました。展示室を見学してから陸平貝塚へGO！



文化財センター体験講座・イベントのご案内

文化財センターで開催する体験や講座をご案内します。開催場所はすべて文化財センターです。

◆申込み・問合せ先 文化財センター ☎ 029 (886) 0291 ※月曜・祝日・年末年始は休館



歴史講座『史料で探る美浦の中世史』(全3回)

美浦村を中心とした霞ヶ浦南岸地域の中世について3つのテーマでお話する歴史講座です。

木原城址が築かれた戦国時代について残された史料から探ってみましょう。木原城や戦国時代に興味のある方はどうぞご参加下さい!

- ◆講師 平田満男氏 (元稲敷市歴史民俗資料館館長)
- ◆内容 ① 1月29日(日) 「信太庄を中心に」
② 2月12日(日) 「土岐原氏を中心に」
③ 3月5日(日) 「神社寺院を中心に」
- ◆時間 13:30~15:30
- ◆定員 100名(先着) ※要申込み
- ◆資料代 100円(各回)



▲空からみた木原城址

ミニ門松作り

自分で作った門松で新年を迎えよう

- ◆日にち 12月27日(火)
- ◆時間 9:00~12:00
- ◆人数 20名(先着) ※要申込み
- ◆体験料 500円



新春美浦かるた大会

美浦かるたでかるた大会をして楽しみましょう!

- ◆日にち 1月28日(土)
- ◆時間 13:00~16:00
- ◆人数 20名(先着)
※要申込み・小学4年以上



クリスマスミニコンサート

ピアノ演奏や皆で歌をうたいながら楽しいクリスマスイブのひとときを過ごしましょう。

- ★開催日 12月24日(土)
- ★開演 14:00より
- ★当日、直接文化財センターにお越しください。
- ★入場無料
- ★主催 陸平をヨイショする会



第17回 梅朝基礎落語

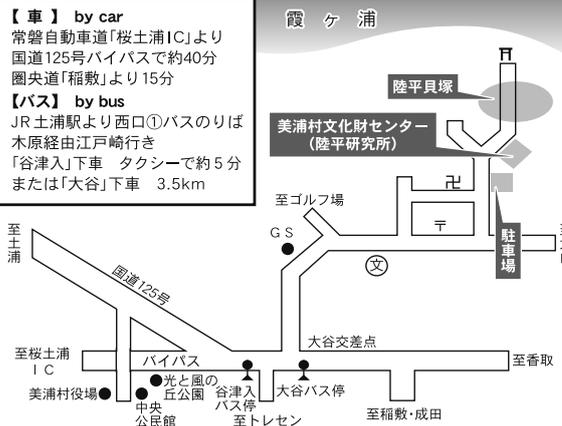
寄席の雰囲気味わおう!

- ◆出演 好文亭梅朝
- ◆日にち 2月26日(日)
- ◆時間 13:30~
- ◆当日、直接文化財センターにお越しください(申込み不要)

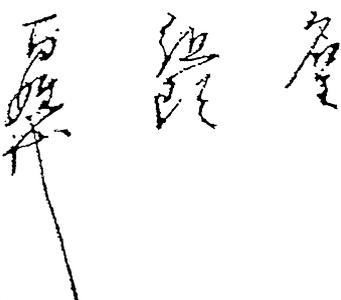


陸平貝塚公園までの交通アクセス

- 【車】 by car
常磐自動車道「桜土浦IC」より
国道125号バイパスで約40分
圏央道「稲敷」より15分
- 【バス】 by bus
JR土浦駅より西口①バスのりば
木原経由江戸崎行き
「谷津入」下車 タクシーで約5分
または「大谷」下車 3.5km



古今の文芸の中心がここにある



文字を読んでみよう! 6

ワンポイント
古文書講座